

令和3年度 事務事業評価シート（1）

[令和2年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	広報活動事業			事業番号	001-002
担当部署名	市長公室	局	広報戦略	部	広報 課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	4.人や企業を惹きつける都市魅力 ～Attractive～	施策	(2) 市政への信頼獲得、ブランド力の向上に向けた戦略的広報の展開
		寄与するKPI	有	取組の方向性	②広報さかいを堺の変化や魅力を市民により伝えられる媒体にリニューアル		
			無	指標名	—		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	—	ターゲット	—
		寄与するKPI	無	取組	—		
			無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—
2	関連計画	堺市広報戦略					
3	事業開始年度	昭和 24 年度		点検年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)						

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	本市が発信する情報を伝えたい方、知りたい方 (市内配布世帯数 約41万世帯)				
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	<ul style="list-style-type: none"> ・市民生活に関する情報を的確かつタイムリーに伝え、市民サービスの向上、市民の安全・安心に資する。 ・市政に関する情報を的確かつタイムリーに市民に発信することで、市政の見える化を推進するとともに、市民の市政への信頼・関心を高め、市政への参画、更には協働を促進する。 ・堺市の魅力やまちづくりを市内外に発信し、都市イメージの向上、堺への愛着の醸成を図り、集客交流の促進、人口誘導に寄与する。 				
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	<p>【広報さかい】</p> <p>月1回 (毎月1日) 発行。タブロイド版24ページ (うち区広報紙3ページ) として作成。</p> <p>なお、視覚障害のある方向けに、点字版やデジ版の発行 (毎月5日) も実施している。</p>				
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など					
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載					
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	委託契約受注者				
10	公民連携・協働事業	【くらしのガイドブックの発行】2年に1回発行 (民間事業者との共同発行)				

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標	点検年度
			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和7年度	
11 広報さかいの読みやすさ	%	目標値	100	100	100		
		実績値	84	83			
		達成率	84%	83%			
当該指標を選定した理由		「広報さかい」は読みやすく分かりやすく読み手に伝わる広報紙をめざすため					
目標値の設定根拠・算出方法		市政モニターアンケート結果より					
活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		目標		
12 広報さかいを読んでいるか	%	目標値	100	100	100		
		実績値	94	95			
		達成率	94%	95%			
当該指標を選定した理由		市民に身近に感じてもらう頼りにしてもらえる広報紙をめざすため					
目標値の設定根拠・算出方法		市政モニターアンケート結果より					

令和3年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	広報活動事業	事業番号	001-002
-------	--------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

(単位：千円)

事業費 (a)	平成30年度	令和元年度	令和2年度		令和3年度
	決算	決算	予算	決算	予算
13 財源内訳	127,837	153,815	166,409	153,964	164,488
国支出金					
府支出金					
市債					
その他（広報さかい広告収入）	15,649	13,078	12,540	11,249	12,000
受益者負担金(使用料、手数料等)					
一般財源	112,188	140,737	153,869	142,715	152,488
14 人件費 (b)	81,630	80,780	67,500	67,750	67,930
15 年間経費(c)=(a)+(b)	209,467	234,595	233,909	221,714	232,418

事業費の内訳

(単位：千円)

事業費内訳	項目	年度		事業費	うち一般財源	項目	年度		事業費	うち一般財源
		R2	決算				R3	予算		
16	広報さかい全戸宅配委託料	R2	決算	69,064	69,064		R2	決算		
		R3	予算	68,447	68,447		R3	予算		
	印刷製本費	R2	決算	76,194	64,945		R2	決算		
		R3	予算	81,593	69,593		R3	予算		
	広報さかい声のデジ版作成委託料	R2	決算	3,684	3,684		R2	決算		
		R3	予算	3,684	3,684		R3	予算		
	広報さかい点字版作成委託料	R2	決算	5,022	5,022		R2	決算		
		R3	予算	5,055	5,055		R3	予算		
	広報さかい企画制作業務	R2	決算	0	0		R2	決算		
		R3	予算	5,709	5,709		R3	予算		

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和元年度	令和2年度
		4,952,196	4,986,309
② 上記①にかかる年間経費	千円	234,595	221,714
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	47	45
備考 (算出についての説明等)			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18 令和2年度は全戸宅配委託に係る仕様を見直したことで、年間経費を前年度より抑えることができ、効率的に発行することができた。
 なお、「広報さかいた読みのやすさ」や「広報さかいた読んでいるか」といった指標は、比較的高い割合で推移しており、事業の有効性は高い。
 今後も引き続き、見やすい魅力的な紙面づくりに努め、より多くの市民に読まれる広報紙を作成する。

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19 令和2年度は、広報さかいた紙面において、UDフォントを採用し、フォントサイズを大きくすることで読みやすさの向上を図り、表組み活用するなど見せ方を工夫することで、より伝わる広報となるように取り組んだ。
 今年度は、広報戦略に基づき、市政への信頼獲得やブランド力向上に向けた戦略的広報の展開を進め、界の変化や魅力を市民により伝えられる媒体に改めるため、令和3年10月号から、全紙面を横組み・フルカラー化するなど、リニューアルを実施する。
 また、2次元コードを活用するなどして、ホームページと連携した発信を行う。